

都城工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英文法
科目基礎情報					
科目番号	0024		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	物質工学科		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	Benchmark English Grammar in 25 Lessons for 7th Edition (桐原書店) Forest Benchmark English Grammar More Drills for 7th Edition (桐原書店)				
担当教員	飯尾 高明				
到達目標					
1) 基礎的な語彙、慣用句、文法事項を理解できる。 2) 構文の文法的構造を理解できる。 3) 英検準2級程度の長文問題を解くことができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	英文法の基礎的項目を正しく理解し、適切に運用することができる。		英文法の基礎的項目をおおむね理解し、運用できる。		英文法の基礎的項目を、教科書・参考書を参照すれば理解できる。
評価項目2	英検準2級の長文問題に用いられている文法事項を理解し、その問題を辞書を使わずに解くことができる。		英検準2級の長文問題に用いられている文法事項をおおむね理解し、その内容を辞書を使わずに理解できる。		英検準2級の長文問題に用いられている文法事項およびその内容を推測できる。
評価項目3	教科書に記載されているイディオム・構文を正しく理解し、適切に運用できる。		教科書に記載されているイディオム・構文をおおむね理解し、ほぼ適切に運用できる。		教科書に記載されているイディオム・構文を、辞書・参考書を参照しながら理解できる。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育目標・サブ目標との対応 3-3					
教育方法等					
概要	英文のルールを基本から学び、より深く英文法を体系的に学習すること。				
授業の進め方・方法	教科書単元の未知の単語を予め調べておくこと。また授業で履修した章は巻末のディクテーションシートで復習すること。				
注意点					
ポートフォリオ					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業計画説明		
		2週	動名詞	動名詞の働き、動名詞の意味上の主語、否定語の位置を理解する	
		3週	Plus 動名詞 (1)	受動態の動名詞、完了形の動名詞、動名詞を用いた重要表現を理解する	
		4週	Plus 動名詞 (2)	動名詞/不定詞を目的語とする動詞、目的語が動名詞と不定詞で意味が異なる動詞を理解し使い分けができる	
		5週	分詞 (1)	現在分詞と過去分詞、名詞を修飾する分詞、SV+分詞の構文を理解する	
		6週	分詞 (2)	SVO+分詞、have+O+分詞、see+O+分詞の各構文を理解する	
		7週	分詞 (3)	分詞構文の形と働き、分詞構文の意味、分詞構文の否定語の位置を理解する	
		8週	前期末試験 試験答案の返却及び解説		
	2ndQ	9週	Plus 分詞	完了形の分詞構文、独立分詞構文、慣用的な分詞構文を理解する	
		10週	比較 (1)	原級・比較級・最上級、原級を使った比較、比較級を使った比較の表現を理解する	
		11週	比較 (1)	原級・比較級・最上級、原級を使った比較、比較級を使った比較の表現を理解する	
		12週	比較 (2)	最上級、最上級を使った比較、原級・比較級を使って最上級の意味を表す	
		13週	比較 (2)	最上級、最上級を使った比較、原級・比較級を使って最上級の意味を表す	
		14週	Plus 比較	「できるだけ…」、「～ほど…でない」、「もっとも…でない」を表す。原級・比較級を用いたさまざまな表現を理解し使用できる	
		15週	Plus 比較	「できるだけ…」、「～ほど…でない」、「もっとも…でない」を表す。原級・比較級を用いたさまざまな表現を理解し使用できる	
		16週	前期末試験 試験答案の返却及び解説		
後期	3rdQ	1週	関係詞 (1)	主格と目的格、所有格の関係代名詞を理解する	
		2週	関係詞 (2)	前置詞と関係代名詞との関係を理解する	

4thQ	3週	関係詞 (2) 関係詞 (3)	関係代名詞whatの意味と使い方、関係代名詞の限定用法と継続用法を理解する
	4週	関係詞 (3)	関係副詞where/when/why/how、関係副詞の継続用法を理解する
	5週	Plus 複合関係詞	複合関係詞、譲歩「～しようとも」を表す複合関係詞を理解する
	6週	仮定法 (1)	直説法と仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了のそれぞれを形を理解する
	7週	仮定法 (1)	直説法と仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了のそれぞれを形を理解する
	8週	後期中間試験 試験答案の返却及び解説	
	9週	仮定法 (2)	wishの後の仮定法、as ifの後の仮定法、未来のことを表す仮定法を理解する
	10週	仮定法 (2)	wishの後の仮定法、as ifの後の仮定法、未来のことを表す仮定法を理解する
	11週	Plus 仮定法	ifの省略、「～がなければ」の表現、仮定法を使った慣用表現を理解する
	12週	Plus 仮定法	ifの省略、「～がなければ」の表現、仮定法を使った慣用表現を理解する
	13週	否定	not/never/noの使用法、否定語の位置を理解する
	14週	否定 接続詞	準否定語、部分否定を理解する。接続詞の概念を理解する。
	15週	接続詞	等位接続詞、名詞節/副詞節を導く従属接続詞を理解する
	16週	学年末試験 試験答案の返却と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0